

# 第 64 回 草津市美術展覧会開催要項

1. 主 催 草津市・草津市教育委員会
2. 後援（賞） 朝日新聞大津総局・毎日新聞大津支局・読売新聞大津支局・中日新聞社・京都新聞・NHK大津放送局・KBS京都・BBCびわ湖放送・株式会社えふえむ草津・株式会社平和堂・草津市教育会・草津商工会議所・草津ライオンズクラブ・草津ロータリークラブ・草津美術協会・草津市 21 世紀文化芸術推進協議会・草津市国際交流協会・公益財団法人草津市コミュニティ事業団・社会福祉法人草津市社会福祉協議会・レーク滋賀農業協同組合・e-radio エフエム滋賀・滋賀リビング新聞社・ZTV 滋賀放送局・株式会社チェキボン（順不同）
3. 会 期 令和 8 年 11 月 8 日（日）から 11 月 14 日（土）10:00-17:30（最終日は 14:30）
4. 会 場 キラリエ草津（市民総合交流センター）：草津市大路二丁目 1 番 35 号
5. 応募資格 県内にお住まい、または県内に通勤・通学する人（ただし、中学生以下は除く。）  
★作家名など、氏名以外での出品も可とする。
6. 応募作品及び規格 本展覧会および他の公募展に発表したことのない作品に限る。  
二次創作や商業キャラクター、生成 AI による作品、肖像権の侵害となる可能性のある作品は不可とする。

部門別	規 格 な ど
日本画	M10 号(53cm×33.3cm)以上 S80 号(145.5cm×145.5cm)以内 水墨画を含む。作品には、額装および吊紐を施すこと。 ただし、額(マットを含む)の幅は 8cm 以内でガラス・アクリルは不可。
洋 画	油絵、水彩画、パステル画、(色)鉛筆画、クレヨン画および混合技法は M20 号 (72.7cm×50cm) 以上 S80 号 (145.5cm×145.5cm) 以内 (ただしマットは含まない) 版画は 25 角 (25cm×25cm) 以上 S80 号 (145.5cm×145.5cm) 以内 作品には、額装および吊紐を施すこと。ただし、額の幅は 6cm 以内でガラス・アクリルは不可。 油絵以外はアクリル可とする。
彫 刻	縦・横・高さがそれぞれ 200cm 以内 1 ブロック 1 単位で手動可能なもの 展示レイアウトに関して、指示の必要な作品については写真等の指示書をつけること。
工 芸	平面は縦 180cm 横 180cm 以内。作品には、吊紐を施すこと。 立体は自由 (ただし、外装を含んだ重量が 40kg 以内で、手動可能であり著しく展示に支障をきたさないもの)。またパッチワーク等の作品については、パネル展示ができるように吊るすための処置を施すこと。 電源が必要な作品については、10 月 30 日 (金) までに問い合わせ先へ事前に相談すること。相談がない場合は、電源をつけての展示ができないことがある。 展示レイアウトに関して、指示の必要な作品については配置図や写真等の指示書をつけること。 平面作品の表面カバーについて、ガラスは不可、アクリルは可とする。
書	作品仕上げ寸法 (額装含む) : 全紙 1/2 以上、縦横とも 200cm 以内。縦作品のみ 243cm×65cm 可。 篆刻、刻字は自由 (手動可能で著しく展示に支障をきたさないもの) 作品には、吊紐を施すこと。わく張りまたは額装。 掛け軸は取り扱わない。
写 真	【単写真】 作品仕上げ寸法 (額装含む) : 31.5cm×43 cm 以上、63 cm×74 cm 以内。額装もしくはパネル張り。吊紐を施すこと。ガラス、アクリルは不可とする。
イラスト	作品サイズは A4 (21.0cm×29.7cm) 以上 B3 (36.4cm×51.5cm) 以内。平面作品であること。 なお、作品サイズとは額縁やマットを除いて見えている絵のみの範囲のことを指す。 一枚絵であること。技法・素材は不問とする。デジタル作品の場合はプリントアウトしたうえで、平面作品として展示できる形態にして出品すること。 パネル張りまたは額装 (アクリル可) および吊紐を施すこと。

7. 出品点数 各部門とも 1 人 1 点

8. 出品手数料 1点700円(消費税込み)
9. 出品方法 所定の出品申込書に必要事項を記入し、出品手数料を添えて搬入日に搬入場所へ搬入。  
※搬入場所・搬入方法の詳細は下記の草津市HPをご覧ください。  
※事業者による作品搬入等を依頼される場合は、出品手数料及び出品申込書(搬出時は出品作品預かり証)を作品と一緒に事業者へお渡しください。
10. 搬入日時 令和8年10月31日(土)・11月1日(日) 10:00-18:00  
※キラリエ草津(市民総合交流センター)
11. 搬出日時 令和8年11月15日(日)・11月16日(月) 10:00-18:00  
※キラリエ草津(市民総合交流センター)  
※出品作品の「預り証」と引き換えに返却。搬出日後の保管はしない。
12. 審査日 令和8年11月2日(月)
13. 審査員 日本画=水野 収、洋画=岡田 俊一、彫刻=土田 隆生、工芸=河合 徳夫  
書=山本 清一、写真=金澤 徹、イラスト=横山 夢
14. 鑑査および審査 作品は、鑑査のうえ審査し、入選したものを陳列する。※すべての部門において、鑑査および審査ならびに陳列については、異議を申し立てることはできない。  
**【日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・イラスト部門】**  
入選作品の中から各部門とも市展賞および特選を選び表彰する。さらに佳作を若干選ぶことがある。同一の部門に属する作品が5回特選に選ばれると「無鑑査」となる。  
また、各部門において市展デビュー賞を選ぶことがある。
15. 入選発表 出品者にハガキで通知し、入賞者には、前後して電話連絡を行うこともある。  
また、出陳目録を11月6日(金)に草津市ホームページに掲載する。
16. 作品批評会 日時…令和8年11月14日(土) 14:30-15:30  
場所…キラリエ草津(市民総合交流センター)5・6階
17. 表彰式 日時…令和8年11月14日(土) 16:00- (15:30受付)  
場所…キラリエ草津(市民総合交流センター)1階 多目的室
18. その他 出品作品の保管・取扱いに関しては十分な注意を払うが、紛失、毀損、その他の損害に対しては一切責任を負わない。必要な場合は、出品者自身で保険をかけること。なお、展覧会会場は撮影不可の作品を除き写真撮影可能とする。また、出品作品に関して肖像権侵害等の紛争が生じた場合には、出品者自身が一切の責任を負うものとする。  
受賞者については、「広報くさつ」、草津市ホームページ等に作品および氏名等を掲載する。

※作品への理解を深めるため、作品の横に掲示する紹介文の提出を任意で受け付けます。希望の場合は、令和8年10月9日(金)までに草津市ホームページからお申し込みください。



草津市ホームページ